

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

学会名	一般社団法人日本機械学会関東支部栃木ブロック研究交流会
演題名	自動車のスロットル開度を用いたドライバ判別技術に関する研究
発表者	○熊田 暉※, 石井 信之※, <u>加藤 彰</u>
内容	日本にける乗用車の主流となっている2モータハイブリッド車（TOYOTA製AQUA）を用いて、試験時のドライバ判別の可能性を調査する為、外部診断機（DST-i）を使用し、ドライバ3名にてACオン（実路1次）とACオフ（実路2次）にて2回の実路走行試験を行った。アクセルペダルとスロットルが同一であると仮定し、計測したスロットル開度から数値解析ソフト（MATLAB）を使用しFFT解析を行った。算出した周波数のピークと感度に着目し、周波数ピークと感度の順位からドライバ判別の可能に関し解析を行ったので報告する。
関連画像	